

一宮市立葉栗中学校 グランドデザイン

本年度 キーワード：『**凡事徹底 自分探しの旅**』



教育目標

『**向上心と夢をもち、心豊かにたくましく生きる生徒の育成**』

【経営方針】

全職員が生徒と保護者の心情を感じ取り、その心に寄り添い、温かい指導と支援ができる、愛情と笑顔あふれる学校づくりをめざす

【めざす生徒像】

- 確かな学力と着実な学習方法を身につけた生徒
- 集団の一員として、仲間を思いやり、協働できる心豊かな生徒
- 生命を尊び、心身ともに健康でたくましい生徒
- 夢や希望の実現に向け、あきらめず努力を続けることのできる生徒

確かな学力の育成

- 授業改善
・ 学習ルールの徹底
- 主体的・対話的で深い学び
・ 読解力の向上
・ 言語活動の充実
- 個に応じたきめ細かい指導
・ 個別指導の充実
- 情報化社会への対応

豊かな心の育成

- 笑顔で生活できる学校
・ 相談活動の充実
・ Q-Uの結果分析、活用
- 心の教育の充実
・ 各種行事において主体的に活動する場の設定
・ 教室等の環境整備
・ 情報モラル教育の充実

健やかなからだの育成

- 健康な生活
・ 早寝・早起き、朝ごはん
・ 健康チェック、生活点検
- 安全な生活
・ KYT、シェイクアウト訓練
・ 不審者対応訓練
- 体力づくり
・ 運動に親しむ機会の確保

信頼される学校づくり

- 特色ある学校づくり
・ 稲作体験
・ 島文楽、箏、三味線
・ 命の授業
・ 特別支援学校との交流
・ 高校との交流
- 学校ウェブサイトの充実
- 教職員の働き方改革の推進
- 学校運営協議会の充実



【人間関係力の向上】

自分の命を大切にするとともに、相手に対する思いやりの心を育て、学級・学校が生徒にとって居心地のよい場所となるようにする。

○ 命の授業の実施

- ・ 各学年において、講師を招いて命に係わる授業を実施し、命について考える機会とし、命を尊ぶ心や相手を思いやる心を育てる。

○ 自己肯定感を高める取組

- ・ 道徳科の授業の充実や体験活動、主体的に活動する場を設定し、生徒一人一人に成就感・存在感・所属感を味わわせる。

○ 一人一人をサポートする取組

- ・ 講師を招いてQ-U研修会を行い、要支援生徒などの問題を抱える生徒について学年で検討して共通理解を図り、具体的な支援方法を考えて実践していく。

【学力の向上】

分かる、できる、身につく、活用できる授業をめざして、基礎基本の定着と読み取る力、整理する力、考える力を高める。

○ 読み取る力、整理する力、考える力を身につけさせる取組

- ・ 「リーディングテスト」を実施し、生徒一人一人の読み取る力を把握し、指導に生かす。
- ・ 「読み方レスキュー」を週1回全学年で取り組む。
- ・ 授業で必ず教科書の内容を読み取る場を設定する。
- ・ 「思考ツール」等を活用したまとめを行う。

○ 全教員で取り組む授業研究の実践

- ・ 構造的な板書・授業展開を意識した指導案を用いて、全教員が年1回は研究授業に取り組む。
- ・ 教員相互の授業の参観を促し、力量向上につなげる。